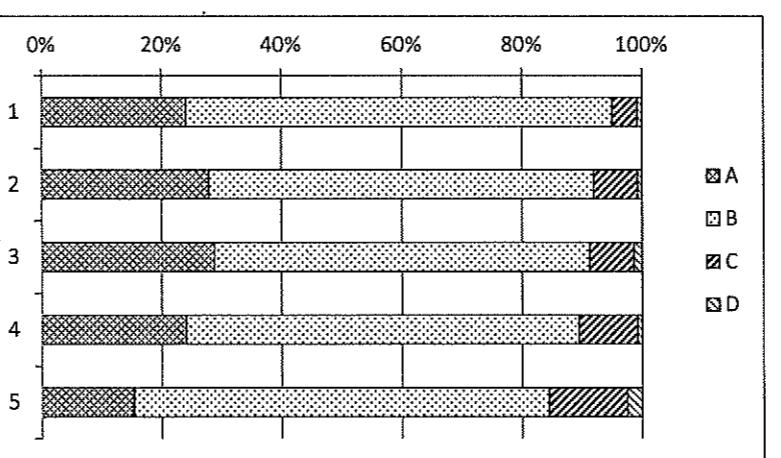
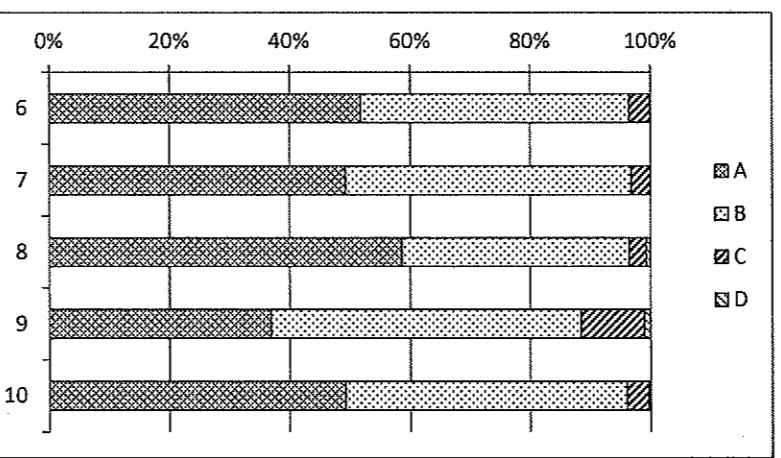


平成30年度「よりよい学校づくりアンケート」学校評価アンケート結果(外部アンケート) 回答者数:285名

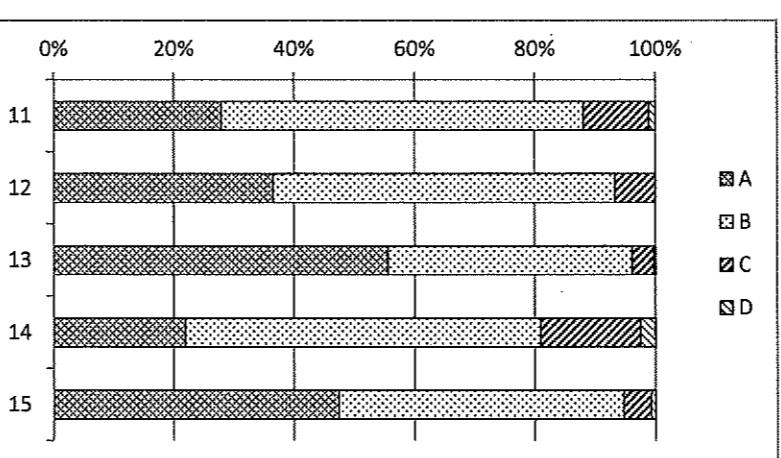
| | | 合計 | | | | |
|---|---|-------|-------|-------|------|--------|
| | | A | B | C | D | |
| 1 | 学校は、教育目標や方針、活動をわかりやすく伝えている。 | 68 | 200 | 12 | 2 | 282 |
| | | 24.1% | 70.9% | 4.3% | 0.7% | 100.0% |
| 2 | 学校は、様々な行事や体験を通じて、児童の「生きる力」を伸ばそうと努力している。 | 79 | 181 | 21 | 2 | 283 |
| | | 27.9% | 64.0% | 7.4% | 0.7% | 100.0% |
| 3 | 学校は、施設・設備の安全管理や校舎内外の美化等、教育環境の整備に努めている。 | 82 | 177 | 21 | 4 | 284 |
| | | 28.9% | 62.3% | 7.4% | 1.4% | 100.0% |
| 4 | 学校は、保護者や地域の期待に応える教育活動を行おうと努めている。 | 68 | 184 | 28 | 2 | 282 |
| | | 24.1% | 65.2% | 9.9% | 0.7% | 100.0% |
| 5 | 学校は、いじめのない学校づくりに努めている。 | 43 | 195 | 37 | 7 | 282 |
| | | 15.2% | 69.1% | 13.1% | 2.5% | 100.0% |



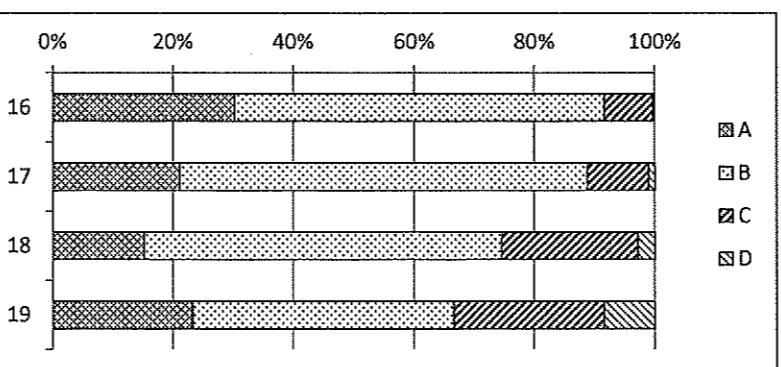
| | | 合計 | | | | |
|----|--|-------|-------|-------|------|--------|
| | | A | B | C | D | |
| 6 | 学校は、保護者や地域の方々に学習や行事を参観する場を設けている。 | 146 | 126 | 10 | 0 | 282 |
| | | 51.8% | 44.7% | 3.5% | 0.0% | 100.0% |
| 7 | 学校は、学校だより等で家庭や地域へ、情報を積極的に提供している。 | 138 | 133 | 9 | 0 | 280 |
| | | 49.3% | 47.5% | 3.2% | 0.0% | 100.0% |
| 8 | 学校は、栄養のバランスや食の安全に配慮して、給食を提供するなど、健康の保持増進を図っている。 | 166 | 107 | 8 | 2 | 283 |
| | | 58.7% | 37.8% | 2.8% | 0.7% | 100.0% |
| 9 | 学校は、読書活動を充実しようと努めている。 | 105 | 146 | 30 | 3 | 284 |
| | | 37.0% | 51.4% | 10.6% | 1.1% | 100.0% |
| 10 | 教職員は、来校者や電話に対して親切でていねいに対応している。 | 140 | 133 | 10 | 1 | 284 |
| | | 49.3% | 46.8% | 3.5% | 0.4% | 100.0% |



| | | 合計 | | | | |
|----|----------------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | | A | B | C | D | |
| 11 | 教員は、子どもをよく理解し、相談・支援・指導を適切に行っている。 | 79 | 170 | 31 | 3 | 283 |
| | | 27.9% | 60.1% | 11.0% | 1.1% | 100.0% |
| 12 | 教員は、熱心に授業に取り組み、適切に評価している。 | 103 | 160 | 19 | 0 | 282 |
| | | 36.5% | 56.7% | 6.7% | 0.0% | 100.0% |
| 13 | 子どもは、学校に楽しく通っている。 | 157 | 115 | 10 | 1 | 283 |
| | | 55.5% | 40.6% | 3.5% | 0.4% | 100.0% |
| 14 | 子どもは、学習内容をよく理解している。 | 62 | 167 | 47 | 7 | 283 |
| | | 21.9% | 59.0% | 16.6% | 2.5% | 100.0% |
| 15 | 子どもは、学校行事や学習活動に積極的に参加している。 | 134 | 134 | 13 | 2 | 283 |
| | | 47.3% | 47.3% | 4.6% | 0.7% | 100.0% |



| | | 合計 | | | | |
|----|------------------------------|-------|-------|-------|------|--------|
| | | A | B | C | D | |
| 16 | 子どもは、思いやりの心を持って人に接している。 | 86 | 174 | 23 | 1 | 284 |
| | | 30.3% | 61.3% | 8.1% | 0.4% | 100.0% |
| 17 | 子どもは、公共の場でのマナーが守れている。 | 60 | 192 | 29 | 3 | 284 |
| | | 21.1% | 67.6% | 10.2% | 1.1% | 100.0% |
| 18 | 子どもは、挨拶・時間を守ること・正しい言葉遣いができる。 | 43 | 168 | 64 | 8 | 283 |
| | | 15.2% | 59.4% | 22.6% | 2.8% | 100.0% |
| 19 | 子どもは、自分から宿題や家庭学習を行っている。 | 66 | 123 | 71 | 24 | 284 |
| | | 23.2% | 43.3% | 25.0% | 8.5% | 100.0% |



・学校経営の中で、高く評価している点は、以下の3点である。
(A評価が半数を超える、且つ95%以上肯定的なもの)

- ①問6 保護者や地域の方々への学習や行事の公開
- ②問8 学校給食及び健康の保持増進
- ③問13 子どもは、学校に楽しく通っている

・学校経営の中で、さらに努力が必要だと感じている点は、以下の3点である。

- ①問5 いじめのない学校づくり
- ②問9 読書活動の充実
- ③問11 子どもへの相談・支援・指導

昨年度は問7「学校は、学校だより等で家庭や地域へ、情報を積極的に提供している。」、問10「教職員は、来校者や電話に対して親切でていねいに対応している。」が上記の「高く評価している点」に含まれていた。この2項目は、本年度はA評価が半数に届かなかった。しかし、AとBを加えた評価の「肯定的な評価」は、問7ではほぼ昨年度と同等、問10では微増であった。全体的には良いが、より質の高い情報提供や接遇スキルを求められていることが読み取れる。研修を重ね、丁寧な対応を共通理解し、接遇の質の向上に努めたい。

問5「いじめのない学校づくり」と問11「子供理解、相談・支援・指導」の項目では、昨年度よりA評価が低下しているが、「肯定的な評価」は良くなっている。教職員が、年々対応する事案が増加する中で、その都度丁寧な対応を心掛けてきたが、対応の質の向上を図らなければならないことが伺える。それぞれのケースにあつた的確な対応のあり方を模索し、より良い対応を目指していく。また、子供同士のトラブルやいじめと思われる事案は今後もあると考えられる。予防につながるような取り組みを積極的に行っていく必要がある。インターネット(含むスマートホン)を介したトラブルも発生しているので、使い方の指導も継続して行っていただきたい。

問9に関して、本校では国語について研究している。今年度は、我孫子市民図書館の「よむよむラリー」を活用し、児童の意欲向上に努めた。昨年度に比べてA評価が微減したものの、「肯定的な評価」は大きく伸びている。この取り組みが功を奏したと想像される。しかし、「否定的な評価」はまだ11%あり、この取り組みを充実させていただきたい。

・保護者が感じている子どもの課題は、以下の3点である。

- ①問14 学習内容をよく理解している。
- ②問18 挨拶・時間を守る・正しい言葉づかい
- ③問19 自分から宿題や家庭学習を行う。

本校児童の1番の課題は、学習習慣を定着させることである。家庭学習のために課題を出しても、提出しない児童は少なくない。根気強く指導を続けているが、それによって学校嫌いになってしまう児童もいる。問19「宿題や家庭学習を行う。」は評価が向上し、根気強い指導が成果を上げてはいるが、「否定的な評価」はまだ33.5%ある。引き続き、ご家庭と協力して家庭学習の定着に努めいただきたい。

問14「学習内容をよく理解している。」は、ほぼ昨年度と変わらない。今年度は全校を挙げて「書くこと」を重点におき、「書く意欲」を向上させるための取り組みを行ってきた。児童のノートからは書く力の成長が見られ、授業アンケートからも児童の書く意欲が向上していることがわかる。これが外部評価につながるよう、成果がわかるように工夫していく必要がある。

また、問18「挨拶・時間を守る・正しい言葉づかい」、については、A、Bともに昨年度よりも向上している。しかし、否定的な評価はまだ25%ある。児童会によるあいさつ運動の実施や呼びかけで徐々に浸透しつつあるが、まだまだ啓発が必要である。